

令和 3 年度
城東区関連予算事業概要

(記載内容は令和 3 年 2 月 16 日時点)

1	事業名	芸術文化の薫るまちづくり			
事業概要	(目的)	区民が芸術・文化に気軽に親しめる機会を、身近な場所で年間を通じて提供することにより、心豊かで安らぎと潤いのあるまちづくりを推進する。			
	(内容)	①「音楽の祭日」事業：全国的な「音楽の祭日」の一環として、区内複数会場で、フロ・アマ・ジャンルを問わず、無料音楽コンサートを実施。 ②吹奏楽フェスティバル：区内の中学校・高等学校吹奏楽部が、日ごろの成果を発表するとともに交流を深めるフェスティバルを実施。 ③榎並猿楽及び伝統芸能推進事業：城東区の歴史である榎並猿楽に因んだ伝統芸能講座を、「ゆめ～まち～未来会議」と協働して開催。 ④「ゆめ～まち～未来会議」事業：「JOTO合唱祭」「名曲の祭典」「JOTO区ラシック」「JOTO JAZZ」等の開催支援。			
	歳出予算	令和2年度当初	1,424 千円	令和3年度	2,328 千円
	関係運営方針	1 - 2 - 1	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話

2	事業名	区民が主体の「花と緑のまちづくり」事業			
事業概要	(目的)	区民が主体的にとりくむ緑化活動の支援や緑化活動を担う新たな人材を育成し、花と緑にあふれる潤いのあるまちづくりを推進する。			
	(内容)	① 種から育てる地域の花づくり支援事業：区内の花づくり広場を拠点に、緑化ボランティアが種から育てた花苗を区内各所に出荷（年4回）。 ② 緑のカーテン推進事業：区民ボランティアによる苗育成（4月）、モニター説明会及び苗配付（5月）、展示会（9月）。 ③ 緑化リーダー育成講習会：地域における緑化活動の担い手の育成。年間6回。 ④ 地域の緑化ボランティアグループの活動への支援：種・土等の配布(3グループ)。			
	歳出予算	令和2年度当初	893 千円	令和3年度	909 千円
	関係運営方針	1 - 2 - 1	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話

3	事業名	区民スポーツ事業			
事業概要	(目的)	区民のだれもが気軽に参加できるスポーツを楽しめる機会を提供することで、区民の健康増進とスポーツを通じた仲間づくり・地域コミュニティづくりの推進を図る。			
	(内容)	①区内スポーツ推進委員への連絡通知 ②区民スポーツ大会(10大会)：区長杯軟式野球大会/区民卓球大会(個人戦)/区民ソフトボール大会/女子ソフトボール大会/区民バドミントン大会(ダブルス団体戦)/区民女子バレーボール大会/区民親善卓球大会(団体戦)/区民バドミントン大会(ダブルス個人戦)/区民グラウンドゴルフ大会/区長杯小学生サッカー大会 ③城北川遊歩道を活用したマラソン大会：城東区ミニマラソン大会/城東区小学校駅伝大会 ④城東区スポーツカーニバル(年1回)			
	歳出予算	令和2年度当初	3,885 千円	令和3年度	3,295 千円
	関係運営方針	1 - 1 - 2	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話

4	事業名	多様な活動主体と協働したまちづくり			
事業概要	(目的)	「アイラブ城北川実行委員会」や「城東区ゆめ〜まち〜未来会議」等、さまざまな活動主体との協働により、地域ぐるみの「つながり」や「きずな」を大切にするまちづくりを推進する。			
	(内容)	【アイラブ城北川プロジェクト】 ・城北川桜まつり〜夜桜ライトアップ〜 ・城北川泳ぐこいのぼり大作戦 ・キャンドルナイトin城北川 【城東区魅力再発見ポスター】 ・城東区魅力再発見ポスター制作 【人と人をつなぐ城東区の絆プロジェクト】（支援事業） ・城北川花いっぱいプロジェクト ・城東区川と橋のプロジェクト ・フラワーロード ・ゆめこいワッショイ ・城東区SARUGAKU祭 ・JOTO合唱祭 ・JOTO区ラシック ・名曲の祭典 ・軽音楽イベント ・若手アーティスト応援事業			
歳出予算	令和2年度当初	1,655 千円	令和3年度	700 千円	
関係運営方針	1 - 2 - 1	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

5	事業名	コミュニティ育成事業（城東まつり）			
事業概要	(目的)	心ふれあう地域のコミュニティづくりの促進をはかるため、区民だれもが気軽に参加できる催しとして城東まつりを実施する。			
	(内容)	城東区におけるコミュニティづくりの推進及び活性化のため、地域の各種団体と協働しながら、区民ニーズを把握し、わがまち意識・ふるさと意識を高め、心のふれあう豊かで明るいまちづくりを目指して、区民まつり（城東まつり）を実施する。			
歳出予算	令和2年度当初	8,188 千円	令和3年度	7,931 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

6	事業名	区における人権啓発推進事業			
事業概要	(目的)	区民と行政が連携・協働して、地域に密着した人権啓発活動を行うことにより、広く区民の人権意識の普及・高揚をはかり、差別や偏見のない人権尊重の明るいまちづくりを推進する。			
	(内容)	①人権啓発事業：「地域人権学習会」を実施 ②人権啓発事業：「夏休み人権啓発事業」を実施 ③人権啓発事業：「人権週間人権啓発事業」を実施 ④人権啓発推進員研修、PTA社会教育団体学習会助成事業を実施 ⑤人権啓発推進会議の開催：区内各種団体代表者等で構成された人権啓発推進会議を開催 ⑥人権相談・差別事象対応：区民の身近な区役所で人権相談を通年開設、差別事象への対応			
歳出予算	令和2年度当初	2,070 千円	令和3年度	2,034 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

7	事業名	成人の日記念のつどい事業			
事業概要	(目的)	「成人の日記念のつどい」を開催し、区をあげて新成人を祝うことで、地域への愛着を深め、次代を担う社会人としての自覚を醸成する。			
	(内容)	① 「成人の日」に、「成人の日記念のつどい」を開催。 ② 新成人から「成人の日記念のつどい」の実行委員を公募し、区内青少年関連団体とともに企画運営を行なう。			
歳出予算	令和2年度当初	690千円	令和3年度	609千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

8	事業名	青少年健全育成推進事業			
事業概要	(目的)	青少年育成団体を中心に地域環境の点検・調査、非行防止のための指導や相談、青少年活動を行い、青少年の非行防止と健全育成を図る。			
	(内容)	① 区内青少年福祉委員の、区単位の活動に対し交付金を交付。 ② 区内青少年指導員の、区単位・校下単位の活動に対し交付金を交付。 ③ 青少年健全育成推進会議と連携した啓発活動：7月・8月			
歳出予算	令和2年度当初	3,701千円	令和3年度	3,696千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

9	事業名	生涯学習・生涯スポーツ等の活動を通じた地域コミュニティづくり事業			
事業概要	(目的)	小学校を拠点として取組まれている生涯学習活動・生涯スポーツ活動を支援し、それぞれの活動を通じて、「区民同士を結ぶお互いのつながりと思いやり」を育むことにより、地域コミュニティづくりを推進する。			
	(内容)	1 「小学校区教育協議会－はぐみネット－」事業 地域に開かれた学校づくりを進め、子どもたちの「生きる力」をはぐむとともに、学校・家庭・地域が一体となった総合的な教育力を発揮し、地域における人と人とのつながりによって子どもをはぐむ「教育コミュニティ」づくりを推進する。 2 区における生涯学習事業 「区生涯学習推進計画の推進」に関しては、自主的な学習活動の支援、区の特性を活かしたさまざまな教育機関、地域人材等のネットワークづくり、区民参画の実現を目的としており、中でも「生涯学習ルーム事業」部分に関しては、市内の小学校の特別教室等を活用し、地域住民に身近で、自主的な講習・講座等の学習機会や、文化・学習活動、交流の場の提供を図り、地域における学習活動の振興に資するとともに、学びを通じた地域住民間の交流を促進することにより、コミュニティづくりに寄与することを目的に実施している。 3 学校体育施設開放事業 市立の小・中・高等学校および特別支援学校の体育施設を、学校教育に支障のない範囲で地域に開放し、地域住民に継続的にスポーツ活動の場や機会を提供するとともに、地域住民による自主的、主体的な運営や活動の推進を図ることにより、もって住民の健康・体力の維持増進、生涯スポーツの振興、生活の質の向上に寄与すること、また取組みを通じてコミュニティづくりに寄与することを目的とする。			
歳出予算	令和2年度当初	5,788千円	令和3年度	5,660千円	
関係運営方針	1-1-2	担当	市民協働課（市民活動支援）	電話	6930-9743

10	事業名	地域活動協議会活動費補助金・運営費補助金			
事業概要	(目的)	地域団体やNPO、企業などの地域の街づくりに関する様々な活動主体が幅広く参画し、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性を確保しながら、地域コミュニティの活性化に向けた活動を実施する地域活動協議会の活動を支援する。			
	(内容)	文化・スポーツに関する活動、防災・防犯に関する活動、福祉に関する活動、子ども・青少年に関する活動、健康に関する活動、環境に関する活動、青色防犯パトロール活動、児童遊園活動・整備、地域活動協議会の運営			
歳出予算	令和2年度当初	40,144 千円	令和3年度	40,498 千円	
関係運営方針	1-1-1	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

11	事業名	新たな地域コミュニティ支援事業			
事業概要	(目的)	各種地域団体や企業、NPO等、多様な主体が、地域社会の将来像を共有しながらそれぞれ特性を発揮し、校区等地域におけるさまざまな地域課題の解決に取り組むための仕組みである「地域活動協議会」の活動に対して、民間の専門的な知識やノウハウを幅広く生かす観点から、多様な機能を持った中間支援組織を活用して、自律的な地域運営に向けた支援を行う。			
	(内容)	地域活動協議会の自律運営にかかる積極的支援 ・若い世代など幅広い市民参画の促進、地域における担い手確保や人材育成等への助言と指導 ・幅広い世代の住民の地域活動への参加・参画を促すため、事業の効果的な実施を支援 ・多様な地域活動との連携・協働に向けたネットワークづくりへの助言と指導 ・自主財源の獲得に向けた情報提供や申請等手続きの助言と指導 ・地域活動協議会が事務局機能充実にに向けた支援や、開かれた組織運営、会計等の透明性確保に向けた助言と指導 等			
歳出予算	令和2年度当初	17,928 千円	令和3年度	16,688 千円	
関係運営方針	1-1-1	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

12	事業名	地域防災対策事業			
事業概要	(目的)	防災講座・講演会などを通じて区民の防災意識を高め、地域防災リーダーの育成とあわせて地域で行われる防災訓練や防災計画・防災マップ作成を支援し、災害時避難要支援者も含めた自助・共助による自主防災力の向上を図り、災害に強いまち城東区をめざす。			
	(内容)	・防災講座・防災講演会や防災訓練の実施 ・地域の自主防災組織が行なう防災訓練、講演会、研修会などの開催支援や、防災計画、防災マップ作成等の支援、地域防災リーダーの活動支援 ・災害時避難所をはじめ指定・協定避難所の備蓄物資の補充・補完 ・災害時避難所での情報収集や避難所生活物資の充実			
歳出予算	令和2年度当初	25,327 千円	令和3年度	8,565 千円	
関係運営方針	2-1-1	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

13	事業名	もと区民ホールを活用した防災倉庫の整備			
事業概要	(目的)	区内における防災力の強化の為、もと区民ホールを改修し、防災設備（防災倉庫兼避難所）として利用するための整備を行う。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> もと区民ホールの「特定天井（吊り天井）」を撤去し、避難所機能を備えた倉庫へ改修する。 現在利用している「防災用倉庫」から倉庫機能を移転し、「安心・安全」なまちづくりに寄与する。 			
歳出予算	令和2年度当初	- 千円	令和3年度	2,000 千円	
関係運営方針	-	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

14	事業名	地域安全防犯対策事業			
事業概要	(目的)	交通事故防止、犯罪防止に地域と一体となって取り組み、安心してらせる安全なまち城東区をめざす。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市民・警察と協働した交通安全の街頭啓発活動や高齢者交通安全大会の実施 市民・警察と協働したひたくり防止や自転車盗難防止の街頭啓発活動や地域安全大会の実施 区内校下 P T A と協働したこども110番の家事業の実施 区職員による地域巡回や自転車パトロール、自転車安全運転教室等の実施 自転車の安全走行（車道走行、左側通行等）の啓発に向けての路面表示等の実施 			
歳出予算	令和2年度当初	6,885 千円	令和3年度	8,204 千円	
関係運営方針	2-2-1	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

15	事業名	放置自転車対策事業			
事業概要	(目的)	地域住民・地域企業・商店街関係者など地域の放置自転車問題に関わる全ての関係者との協働の取り組みによる放置自転車、迷惑駐輪の減少を図る。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> 放置自転車防止の街頭啓発活動 			
歳出予算	令和2年度当初	77 千円	令和3年度	77 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

16	事業名	空家等対策推進事業			
事業概要	(目的)	特定空家等の是正、空家の適正管理や利活用などを総合的に行ない、空家問題の解消を図る。			
	(内容)	特定空家等の是正対象件数が他区と比較して多いため、是正に向け、区役所の相談窓口で相談・通報を受け付けた空家について、所有者調査（現場確認や登記簿や戸籍・住民票請求）により空家所有者を特定し、情報提供、助言・指導等を行う。 空家等対策を計画的・効果的に推進するにあたって、今後の方向性、成果目標を設定していくために、特定空家等に関する全区合同の市民意識調査（アンケート）等を実施する。			
歳出予算	令和2年度当初	81千円	令和3年度	111千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

17	事業名	0歳児家庭見守り支援事業			
事業概要	(目的)	初めての出産・育児を担う0歳児のいる家庭では、育児がうまくいかないことがあると保護者がストレスを感じてしまうことがある。不安を誰にも話すことができず、独りで悩んでいると虐待に繋がるおそれがある。 そのような時にすぐに相談できる地域での場・時間などを情報として伝えていき、子育てを不安に感じることなく地域での見守りができるような支援づくりを実施する。			
	(内容)	3か月児健診終了後、保健福祉センターからの支援が届きにくい時期になり、児の発達や離乳食の育児がうまくいかないことがあっても保護者が連絡するなどしないと相談がしにくく、保護者がストレスを感じやすくなる。 そのような時にすぐに相談でき、子育てを不安に感じることなく、地域での見守りにつながる支援づくりのため、必要な専門職（保育士有資格者）を配置し、育児の不安が高いと思われる第1子を養育している家庭を訪問し、月1回の定期的な訪問を行い、児の身体計測を行うなどして、保護者が児の成長の安心につながるよう支援を行う。 また、地域全体での見守りの体制を構築することを目的とし、訪問の際には、定期的（月2回以上）に地域の会館などで開催され、子育てを行う保護者同士の交流の場となっている「子育てサロン」等の子育て支援拠点施設を案内する。			
歳出予算	令和2年度当初	13,532千円	令和3年度	13,532千円	
関係運営方針	3-1-1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9065

18	事業名	子育てスキルアップ推進事業			
事業概要	(目的)	子育ては、家庭や地域での日々の暮らしの中で行われるものであり、「妊産婦や子育て中の保護者（以下「妊産婦等」という。）の生活の質の改善・向上や、胎児・乳幼児にとって良好な生育環境の実現・維持を図ることが重要であることから、多くの関係機関がかかわり、様々なサービスや情報が提供されている。しかしながら、現在、日々、子育てに追われている「妊産婦等」がこうしたサービスや情報をタイムリーにキャッチし活用できる環境にあるとは言い難く、その結果、子育てに関する知識等が十分ではなかったために乳幼児期に不適切な環境で過ごす妊産婦・乳幼児等が少なくない。そのため、今回、「妊産婦等」に確実に行政サービスや情報が届くよう、当区事業がひと目でわかる「城東区わくわく子育て応援アプリ」を構築、運用することで、「妊産婦等」に対し、生活の質の改善・向上や、胎児・乳幼児にとって良好な生育環境の実現・維持を図る。 また、必要に応じ相談・助言等を行うとともに関係機関との連絡調整等を行う支援員を設置する。			
	(内容)	区内の子育て層に対して、スマートフォンを使って、行政機関の取組みやイベント情報などが手軽に取得出来る環境を提供する。また、区主催事業や協力事業等に参加した方に対してポイントを付与し、貯蓄したポイント数に応じて子育て関連グッズとの交換を行うなどのインセンティブを設け、区民の参加意識を誘発する。さらに、アプリに子どもの体重や身長などの成長記録を書き込んだり、写真を添付したりできる機能を持たせ、子育てにやりがいや楽しさを感じてもらうことにより、児童虐待の未然防止に繋げていくこととする。特に当区が「重大な児童虐待ゼロ」をめざして取り組む予定である「0歳児家庭見守り支援事業」と連携させることにより、相乗効果が期待できる。また、必要に応じ相談・助言等を行うとともに関係機関との連絡調整等を行う支援員を設置する。			
歳出予算	令和2年度当初	3,987千円	令和3年度	4,916千円	
関係運営方針	3-1-1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9065

19	事業名	城東区一時保育事業			
事業概要	(目的)	保護者の就労形態の多様化に伴う断続的な保育や、保護者の傷病等による緊急・一時的な保育に対応するため、また、保護者の育児に伴う心理的・肉体的負担の軽減や就学前児童の成長・発達のために保育が必要な場合に、保育サービスを提供することにより、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上を図る。			
	(内容)	緊急、一時的な保育に対応するため、一時保育事業を実施する民間保育施設に対し、事業に必要な経費の一部を補助する。(利用者からは事業者が利用料を徴収。ただし非課税世帯等の減免額については補助金を交付)			
歳出予算	令和2年度当初	3,827 千円	令和3年度	4,614 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課(子育て教育)	電話	6930-9065

20	事業名	『子育てするなら城東区』推進事業			
事業概要	(目的)	地域の子育て支援団体・関係機関等と協働し、絵本を通じた親子のふれあいや、地域に密着した子育て情報発信等を行うことで、より地域の実情に応じた子育て支援を推進し、『子育てするなら城東区』といわれるような、地域ぐるみで子どもを見守り、育み、子育て層をはじめとするあらゆる世代から、城東区は子育てしやすい「まち」であると感じてもらえるようなまちづくりの推進を図る。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援情報発信事業…区広報誌での子育て支援情報の充実や、地域に密着した子育てに関する情報・子育てに興味関心を持ってもらえるような記事を掲載した情報誌の発行、子育て支援施設や地域の子育てサロン等の情報を掲載した子育て応援マップの発行、配布を行う。 ・「絵本で子育て、みんなで子育て」推進事業…絵本の読み聞かせなど絵本にスポットを当てた取り組みや気軽に立ち寄ってもらえる「絵本スポット」の充実など、親子のふれあいや親同士のコミュニケーションの形成と情操教育を行う。 ・「わくわく子育て情報ネット」の開催…区内の幼稚園・保育施設による相談コーナー、ポスターによる各施設の案内展示コーナー、保育施設等の入所手続きの流れや申し込み方法についての説明会などを実施し、子育て層が活用しやすいように情報を提供する。 			
歳出予算	令和2年度当初	4,702 千円	令和3年度	3,119 千円	
関係運営方針	3-1-1	担当	保健福祉課(子育て教育)	電話	6930-9065

21	事業名	地域の実情に応じた学校教育支援事業			
事業概要	区CM経費へ移行				
歳出予算	令和2年度当初	596 千円	令和3年度	- 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課(子育て教育)	電話	6930-9065

22	事業名	地域福祉支援事業 （ソーシャルインクルージョン推進事業～地域全体で考え支えあう地域福祉システムの構築～）			
事業概要	(目的)	「社会的弱者を社会から排除するのではなく、地域社会の中でともに助け合って生きていく」というソーシャルインクルージョンの考えのもと、小学校区を基盤として、障がい者・高齢者などの要配慮者を含むすべての地域住民が、平常時よりつながりを深めながら災害時に備えるとともに、地域の実情に応じた課題を解決できる地域福祉システムの構築をめざす。			
	(内容)	①災害時要配慮者支援事業 各校下に配置している「地域サポーター」が中心となって、地域における要配慮者の情報収集、リスト作成、実態把握、地域自主防災組織とともに要配慮者の避難支援システムを構築する。			
		②城東区地域福祉アクションプラン推進支援事業 各校下に配置している「推進コーディネーター」を中心に、地域福祉アクションプランの推進支援を行う。 また策定した区地域福祉ビジョンの実現のため、各校下レベルでは、校下アクションプランチームを中心に、定期的に地域の福祉の状況に関するチェックを行う。区レベルでは、アクションプランメンバーの代表や各専門機関より構成される城東区地域福祉ビジョン推進チームにより、全体の活動状況のチェック・検討を行う。			
		③新たな地域福祉活動支援事業 コミュニティカフェなどの新たな地域福祉活動を促進するコーディネーターを配置し、事業展開を図る。特に府市合同で進められている、高齢化の進むURを中心とした森之宮地区のまちづくりにおいて、新たな地域福祉拠点づくりの支援を行う。			
歳出予算	令和2年度当初	23,160 千円	令和3年度	23,200 千円	
関係運営方針	4 - 1 - 1	担当	保健福祉課（福祉）	電話	6930-9857

23	事業名	「わたしたちのメッセージ」フェスタ			
事業概要	(目的)	地域における関係団体の連携強化を図り、障がい児・者がより多くの区民と交流し、障がい者が自ら声を上げ、当たり前の存在として受け入れられ、さまざまな住民が共生できるような地域づくりを推進する。			
	(内容)	・「ピアフェスタin城東」の開催 【実施内容】 ピープルファースト大会等の実施、福祉作業所作品展示、障がい者疑似体験コーナーの設置を通じた地域との交流 【実施時期】 毎年1回10月頃開催予定			
		・SARUGAKU祭への参加 【実施内容】 福祉作業所作品展示、授産製品販売、障がい者・事業所による模擬展、疑似体験コーナーの設置を通じた地域との交流 【実施時期】 毎年1回11月中旬開催			
	歳出予算	令和2年度当初	93 千円	令和3年度	45 千円
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（福祉）	電話	6930-9857

24	事業名	乳幼児発達相談体制の強化事業			
事業概要	(目的)	発達障がいのある子どもと養育者が、速やかに診断や医療につながる相談を受けることができ、早期の療育や適切な保育・教育等につながるまで専門的な支援のもとに安心して育児ができるよう、区保健福祉センターにおいて臨床心理士等専門職を長期的・安定的に確保し、早期発見・継続的な相談支援を実施する。			
	(内容)	会計年度任用職員（臨床心理士等）を雇用し、次の内容を実施。 〔健診業務関係〕 ・1歳6か月児健診、3歳児健診時における心理相談（障がいの早期発見・早期支援を図る）（1人あたり：各1回） ・発達相談（上記健診後のフォロー健診）・4・5歳児発達相談（行動面・言語面等に心配のある就学前までの幼児の心理相談）（1人あたり：各1回） ・乳幼児健診・発達相談後、医療機関受診促し、療育機関への通所促し等、継続的個別支援（1人あたり：1回～3回程度） ・医療機関、療育機関、保育機関等の関係機関との連携による早期支援体制づくり ・3か月児健診後の育児教室（育児に不安を持つ養育者に助言）、1歳6か月児健診後のフォローグループ事業（要経過観察児を集め、養育者が児とうまく関わり発達を促せるよう助言）（1人あたり：各1回） ・2歳以降のフォローグループ事業（要経過観察児を集め、子どもが集団参加する基盤づくりや、親への障がい特性についての理解浸透を図る）（1人あたり：1～2回） 〔訪問業務関係〕 ・乳幼児が集まる場（子育て支援センター、保育機関等）に出向く出前相談 ・保育施設等との情報連携、環境調整 〔その他〕 ・常設心理相談事業（発達障がいの早期発見・早期支援のための相談業務）			
歳出予算	令和2年度当初	6,341 千円	令和3年度	6,455 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（保健）	電話	6930-9882

25	事業名	高齢者食事サービス事業			
事業概要	(目的)	ひとり暮らし高齢者等を対象に、ボランティアが地域施設での会食等の世話をすることにより高齢者の健康の増進と孤独感の解消を図る。また、地域社会との交流を深めることで、高齢者の介護予防や社会参加を促進する。			
	(内容)	ひとり暮らし高齢者等を対象に、地域のボランティアで組織された「高齢者食事サービス委員会」が、集まりやすく公共性の高い憩の家や集会所などを実施場所として、会食または配食による食事の提供を概ね月1回以上定期的に実施。 地域の食事サービス会においては、高齢者が楽しく積極的に参加し、住民間の交流をさらに深めるため、レクレーションや学習会など創意工夫した企画が実施されている。			
歳出予算	令和2年度当初	5,464 千円	令和3年度	5,415 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（福祉）	電話	6930-9857

26	事業名	健康づくり啓発事業、いきいき・かみかみ・しゃきしゃき百歳体操			
事業概要	(目的)	区民の身近な場所で、地域の特性を活かした多彩な内容を実施することによって、健康について考える機会を提供するとともに、自らの健康は自らで守るという意識を高めることにより、区民の健康づくりを推進する。			
	(内容)	①健康まつりの開催（年1回、10月実施予定） ②がん検診受診啓発 ③いきいき・かみかみ・しゃきしゃき百歳体操 事業の啓発、サポーター講座（年1回）、サポーターのパワーアップ講座（年2回）、拠点への技術支援（随時）、効果測定。 ④医療・介護連携にかかる区民向け講演会の開催（年2回） ⑤地域包括ケア普及啓発			
歳出予算	令和2年度当初	2,023 千円	令和3年度	1,564 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（保健）	電話	6930-9882

27	事業名	区役所附設会館管理運営			
事業概要	(目的)	コミュニティ活動の振興並びに市民の福祉の増進を図るとともに、多世代の市民による地域を越えた交流を促進し、活力ある街づくりの推進に寄与することを目的として設置されている区役所附設会館について、選定された指定管理者による効率的で効果的な管理運営を行う。			
	(内容)	区役所附設会館はコミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種事業の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的として設置された施設である。その目的をより効果的かつ効率的に達成するために、指定管理者に管理運営を任せる。			
歳出予算	令和2年度当初	38,971 千円	令和3年度	40,427 千円	
関係運営方針	-	担当	市民協働課（市民協働）	電話	6930-9734

28	事業名	保健福祉センター事業経費			
事業概要	(目的)	保健福祉センターにおいて実施する各種地域保健事業に必要となる経費。			
	(内容)	保健衛生業務を円滑に行うために必要な、下記経費等の管理を行っている。 ・地域保健事業にかかる市内出張に要する経費 ・事務用品等買入に要する経費 ・保健衛生用公用車の管理に要する経費 ・保健事業参考用図書の購入に要する経費 等			
歳出予算	令和2年度当初	6,207 千円	令和3年度	1,118 千円	
関係運営方針	-	担当	保健福祉課（保健）	電話	6930-9882

29	事業名	遠隔手話窓口事業			
事業概要	予算計上なし				
	歳出予算	令和2年度当初	609 千円	令和3年度	- 千円
関係運営方針	5-2-1	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

30	事業名	区庁舎設備維持費			
事業概要	(目的) 城東区複合施設等の維持管理を行う。				
	(内容) 良好な庁舎環境を保つよう維持管理を行う。 ・光熱水費に要する経費 ・庁舎修繕に要する経費 ・一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬・処分に要する経費 ・複合庁舎等の保守点検に要する経費 等				
歳出予算	令和2年度当初	50,194 千円	令和3年度	52,974 千円	
関係運営方針	-	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

31	事業名	城東区役所住民情報業務等民間委託			
事業概要	(目的) 区民サービスの向上と効率的な業務運営に向けて、住民情報業務等の民間委託を行う。				
	(内容) ・住民情報業務（窓口処理業務・郵送等処理業務）、手数料の徴収・収納業務				
歳出予算	令和2年度当初	52,423 千円	令和3年度	52,379 千円	
関係運営方針	-	担当	窓口サービス課（住民情報）	電話	6930-9963

32	事業名	区庁舎管理経費			
事業概要	(目的)	城東区役所の業務にかかる諸経費。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所一般事務 ・会計年度任用職員（宿日直業務・窓口マネージャー・広聴広報） ・住民情報担当諸事務 等 			
歳出予算	令和2年度当初	61,268 千円	令和3年度	69,365 千円	
関係運営方針	5-2-2	担当	総務課（総務）	電話	6930-9625

33	事業名	まち魅力プロモーション事業			
事業概要	(目的)	区政・市政等の行政情報、各種制度、区運営方針に基づき区役所・保健福祉センターが推進する施策や区・市の主催・共催等による講座・イベント、区内公共施設が実施する催しなどを区広報誌やホームページ等に掲載し、区政会議等のライブ中継を行い、市民の方々に、本市の施策に対する理解を深めていただくとともに区役所がより身近なものに感じられ、あわせて協働の相手方である区民の皆さんがやりがいを感じられる情報発信や魅力発信を行う。			
	(内容)	<p>【区広報誌】 城東区内全世帯・全事業所を対象に、1回あたり96,500部の区広報誌を発行する。</p> <p>【区ホームページ】 イベント等ライブ中継に必要なワイヤレスネットワークの契約を行う。</p> <p>【区の魅力を活用した情報発信】 区広報誌、ホームページ、SNS等を利用し、区運営方針に基づく施策・お知らせ・健康情報・各種相談日程・イベント・講座等の情報を発信する。 また、これら情報について区民の皆さんに関心を持ってもらい、城東区に親しみを感じてもらえるよう、マスコットキャラクターの活用、歴史や文化等の魅力発信を積極的に行う。</p>			
歳出予算	令和2年度当初	32,608 千円	令和3年度	34,043 千円	
関係運営方針	5-3-2	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

34	事業名	区民が区政運営に参画する仕組みづくり関係事業			
事業概要	(目的)	区長の所管に属する施策及び事業について、立案段階から意見を把握し適宜これを反映させるとともに、その実績及び成果の評価に係る意見を聴くことを目的としている。			
	(内容)	区政運営のPDCAサイクルを着実に回していくために、計画段階から区民との対話や協働により区政運営を推進し、併せて、その評価にかかる意見を聴取することを目的として「区政会議」を運営する。			
歳出予算	令和2年度当初	550 千円	令和3年度	333 千円	
関係運営方針	5-3-1	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

35	事業名	区民アンケート調査事業			
事業概要	(目的)	区長が自らの責任と権限において方向性を決定する区政課題について、意見を把握する仕組みを構築する必要がある。無作為抽出によるアンケート調査を実施することにより、サイレントマジョリティなど表面化しにくいものを含めたきめ細やかで多様な区民の意見やニーズを的確に把握する。			
	(内容)	把握した意見を分析し、区長が決定する「住民に身近なところで地域社会づくりを支える区政運営」に基づいた施策・事業を推進する。 無作為抽出した区民を対象にしたアンケート調査 年3回 ・区役所実施（2回）、「区の運営方針」等にかかるアンケート調査 ・市民局実施（1回）「市政改革プラン3.0」にかかるアンケート調査（予算配付）			
歳出予算	令和2年度当初	1,621 千円	令和3年度	1,643 千円	
関係運営方針	5 - 3 - 2	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

36	事業名	もと城東区役所用地活用事業			
事業概要	予算計上なし				
歳出予算	令和2年度当初	84 千円	令和3年度	- 千円	
関係運営方針	-	担当	総務課（総合企画）	電話	6930-9683

37	事業名	スクールカウンセラー事業（こども青少年局区CM事業）			
事業概要	(目的)	いじめや不登校等の子どもの問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決のために、地域におけるカウンセリング機能の一層の充実を図るべく、中学校や小学校にスクールカウンセラーの配置及び派遣を行う。			
	(内容)	①スクールカウンセラーの配置及び派遣 市立中学校129校に臨床心理士等をスクールカウンセラーとして週1日配置する（週1日6時間・年間35週）。また、一部の中学校において、週2日の配置とし、内1日は校区を小学校へ派遣する。 ②連絡協議会および研修等 スクールカウンセラーの連絡調整とカウンセリングに関する研究協議を行うため、「スクールカウンセラー連絡協議会」を開催する。また、事例検討会等を実施し、大学教授等の専門家のスーパーバイザーより指導助言を行う。			
歳出予算	令和2年度当初	11,020 千円	令和3年度	13,960 千円	
関係運営方針	3 - 2 - 1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9065

38	事業名	大阪市子どもサポートネット（子ども青少年局区CM事業）			
事業概要	(目的)	支援の必要な子どもや世帯については、複合的な課題を抱えていることが多く、総合的な支援が必要であるが、各種施策が十分に届いていないといったことが、子どもの生活に関する実態調査からも明らかになった。支援の必要な子どもや世帯を発見し、適切な支援につなぐ仕組みを構築し、子どもと家庭を総合的に支援するネットワークを強化する。			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校でのスクリーニングにより世帯の経済的困窮等をはじめとした課題を抱える要支援者を発見し、学校と区役所が連携して保健福祉の支援制度や地域資源の適切な支援につなぎ、要支援者を社会全体で総合的に支える仕組みとして、平成30年から大阪市子どもサポートネットをモデル7区で実施（モデル7区：此花区、港区、大正区、浪速区、生野区、住之江区、平野区）し、2年間（平成30年度・令和元年度）のモデル実施の効果検証を踏まえ、令和2年度より全区で実施。 ・コーディネートできる職員（子どもサポート推進員）をモデル区に配置し、学校でのスクリーニングにより、明らかになった課題に対し、必要な支援につなぐとともに新たな地域資源の創出に向けた啓発などを行う。 			
歳出予算	令和2年度当初	12,367 千円	令和3年度	12,507 千円	
関係運営方針	3-1-1,3-2-1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話 6930-9065	

39	事業名	地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業（福祉局区CM事業）			
事業概要	(目的)	支援が必要な要援護者に対して、個人情報地域への提供に係る同意確認を実施し、同意のあった方を地域の見守り活動につなぐとともに、福祉専門職のワーカー（CSW）が、孤立死リスクの高い要援護者等へのアウトリーチや、認知症高齢者等が行方不明になった際のメール配信等を行い、要援護者を支援するための地域における見守りネットワークの強化を図る。			
	(内容)	<p>誰もが安全安心に暮らせる地域社会の実現に向け、地域における見守りのネットワークを強化するために、各区に福祉専門職のワーカーを配置した「見守り相談室」を設置し、次の機能を一体的に実施することで、地域におけるきめ細やかな見守りネットワークを実現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能①要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備機能（要援護者の把握、地域への名簿提供） ・機能②孤立世帯等への専門的対応機能（アウトリーチ、孤立死の防止） ・機能③認知症高齢者等の行方不明時の早期発見（メール配信、地域での支えあい） 			
歳出予算	令和2年度当初	28,245 千円	令和3年度	28,245 千円	
関係運営方針	2-1-1,4-1-2	担当	保健福祉課（福祉）	電話 6930-9857	

40	事業名	学校生活充実化事業 ※教育委員会事務局予算			
事業概要	(目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・区内の中学生を対象に、基礎学力の向上等、子どもの習熟に応じた学力向上及び学習習慣の形成を図るため、夜間学習会を実施する。 ・不登校の子どもが置かれている状況や態様に依りて、学習支援や活動プログラムの提供など必要とされる支援を行い、学習習慣の形成や基礎学力の向上および再登校を含む社会的自立を支援する。 			
	(内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・蒲生中学校及び東中浜公園集会所の2か所において、区内中学生を対象とした学習会を実施する。実施にあたっては、「大阪市塾代助成事業」で交付されているパウチャー（塾代助成カード）でも受講可能とすることにより、受講者の塾代負担の軽減を図る。 ・不登校等学校へ来ることが困難な児童生徒を対象に、学習その他の活動プログラムを行うことで、学校への復帰を図る。併せて当該児童生徒の状況を当該小中学校と共有し、不登校問題を抱える保護者及び当該教職員等に対するフォローも図る。 			
歳出予算	令和2年度当初	5,712 千円	令和3年度	5,694 千円	
関係運営方針	3-2-1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話 6930-9065	

41	事業名	小学校での時間外学習会支援事業 ※教育委員会事務局予算			
事業概要	(目的)	区内小学校において、家庭での学習が困難な児童への学習機会の確保、学習習慣付けを目的とする学習会を放課後以降の時間帯で実施する。			
	(内容)	学習会の運営を地域の運営ボランティア、指導ボランティアが担い、必要に応じて下校時の見守り等を行う。ボランティアの確保、教材の提供等を学校が行い、区はボランティアの報償金を負担する。			
歳出予算	令和2年度当初	1,131 千円	令和3年度	1,131 千円	
関係運営方針	3 - 2 - 1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9065

42	事業名	小学生体力向上推進事業 ※教育委員会事務局予算			
事業概要	(目的)	当区の歴史になじみ深い「相撲」を通して子どもたちが握力や柔軟性など基礎的体力を身に付けるとともに、新たな体力向上策を検討し実施することにより、小学校における教育課題の一つである「体力向上」を図る。			
	(内容)	児童及び児童を指導する教職員に対して、すもうやボール投げ等の講師を派遣する等の人的支援を行うことにより児童の体力向上を図る。			
歳出予算	令和2年度当初	379 千円	令和3年度	372 千円	
関係運営方針	3 - 2 - 1	担当	保健福祉課（子育て教育）	電話	6930-9065

(参考) 予算の主な増減理由について

※増減±1,000千円超の主な事業を抜粋

11	事業名	新たな地域コミュニティ支援事業	増減(②-①)	△1,240千円	
	歳出予算	令和2年度当初①	17,928千円	令和3年度②	16,688千円
主な理由	・事業委託料に係る支出内容、単価等の見直しによる減 △1,239千円				

12	事業名	地域防災対策事業	増減(②-①)	△16,762千円	
	歳出予算	令和2年度当初①	25,327千円	令和3年度②	8,565千円
主な理由	<p>・避難所備蓄物資購入経費の減 △17,540千円</p> <p>・防災マップ等印刷作成経費の減 △495千円</p> <p>※令和2年度については、単年度財源として過配分された財売インセンティブ(注)を活用し、備蓄物資の増強など、避難所対策の充実化を実施したため、予算規模が大きくなっている。</p> <p>(注) 未利用地処分にかかる財産売却代(土地売却代、建物売却代)の一定割合を土地所管局や土地所在区の予算配分額に加算する制度。令和2年度については、もと社会福祉施設用地(城東区中央2丁目)にかかる財売インセンティブが城東区に配分された。</p>				

13	事業名	もと区民ホールを活用した防災倉庫の整備	増減(②-①)	2,000千円	
	歳出予算	令和2年度当初①	0千円	令和3年度②	2,000千円
主な理由	【新規】 ・基本設計委託料の増 2,000千円				

14	事業名	地域安全防犯対策事業	増減(②-①)	1,319千円	
	歳出予算	令和2年度当初①	6,885千円	令和3年度②	8,204千円
主な理由	<p>・自転車安全走行に関する路面表示設置工事に係る経費の増 1,900千円</p> <p>・街頭防犯カメラ設置事業に係る経費の増 503千円</p> <p>・自転車安全走行に関する調査等委託料の減 △1,535千円</p>				

20	事業名	『子育てするなら城東区』推進事業	増減(②-①)	△1,583千円	
	歳出予算	令和2年度当初①	4,702千円	令和3年度②	3,119千円
主な理由	<p>・集客イベント等の見直しによる経費の減 △737千円</p> <p>・子育て支援マップ等作成経費の減 △532千円</p>				

33	事業名	まち魅力プロモーション事業	増減(②-①)	1,435千円	
	歳出予算	令和2年度当初①	32,608千円	令和3年度②	34,043千円
主な理由	<p>・ホームページ改修業務委託等に係る経費の増 2,725千円</p> <p>・ふれあいマップ印刷等経費の減 △1,172千円</p>				